



しげのり 守山市議会議員 議員レポート vol.3

困っている人を支援する政治がしたい。
その想いで、議会に挑んでます。

拝啓、日頃は大変お世話になっております。

夏の暑さも過ぎ、秋を感じる季節となりました。皆様からのご支援のもと議員活動に日々邁進しております。さて9月議会も始まり、私にとっては、早くも3回目の議会となりました。今議会では、現代日本の大きな問題となっている貧困問題について質問をいたしました。今後の本市の貧困対策について、尽力していきたいと考えております。

今後ともご支持、ご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。敬具

●プロフィール

1983年 大津市児童養護施設 湘南学園にて
親、家庭のない子ども達と共に暮らす。
児童福祉に多大な恩恵を受ける。
1996年 帝京大学 法学部法律学科 卒業
児童養護施設 湘南学園 110年の歴史の中
で卒園者として初の大学卒業となる。
1996年～2014年
製造業にて営業を中心に調達、品質、
損益、人事、管理職まで経験する。
2015年2月 守山市議会議員 初当選

・ボランティア・社会活動歴

・NPO 法人 四つ葉のクローバー 理事/実行委員長(現) (守山)
児童養護施設・里親から社会に巣立つ若者たちへ自立・生活支援
阿村町自治会、阿友会 会員(現) (守山)
伊勢遺跡保存会 会員(現) (守山)
認定NPO 法人びわこ豊穰の郷 会員(現) (守山)
あすの守山塾 塾生(現) (守山)
社会福祉法人 湘南学園 評議員 (大津)
抱きしめて BIWAKO 唐橋青年会館担当
アディクションフォーラム i n 滋賀 実行委員/副実行委員長
未来政治塾 修了

一般質問 ① 守山市の貧困対策について

平成27年9月定例議会

貧困ラインは1世帯所得122万円であり、全国人口の16.1%の人々が貧困状態であります。本市の30,125世帯に単純に貧困率16.1%を積算すると4850世帯が貧困世帯となりますが、現在、納税実態や福祉制度の受給状況から推測するしかありません。1世帯あたりの所得を考慮した実態数は、把握されていません。まず本市の貧困世帯は、何世帯あるのでしょうか？今後本市の貧困世帯の実態数を調査する必要があるかと思いますが、いかがでしょうか？見解をお願いします。また、子供の貧困率の高まりは、20代、30代の雇用状況の悪化や離婚率の高まりが影響していると思われまます。保育や教育といった現物サービスを通じて、子供に対する貧困対策をすると同時に、若年層の雇用を促進する政策が必要とされています。また「早期発見・早期支援」について東京都足立区では、こどもの貧困対策に取り組む専門の部署を設けて、早期発見、早期支援に乗り出しました。具体的には、子どもが生まれる前から貧困につながるリスクを見つけ出そうと、妊婦が母子手帳を受け取る際に提出する「妊娠届出書」で情報を集めることとされました。アンケートの項目にパートナーとの関係や生活費などで困っていないか記入する欄を設け、例えば、パートナーとの関係が悪いと答えた人がいれば、ひとり親世帯になるリスクがあると考えて、そうなるも孤立しないように必要な支援を考えておられます。そして早期自立に向けて支援することが大事であると考えております。

答 守山市健康福祉部 答弁

本市の貧困率は、国民基礎調査のデータがないことから、計算することはできません。個々の相談には対応できませんが、世帯単位で統計をとるシステムには、なってございません。生活保護率や準要保護世帯数などを通じて把握している所です。また本市の低所得世帯への施策と致しまして、福祉医療費助成、就学援助費などの支給や育英奨学金などの貸付、検診料、保育料の減免などを実施しております。また早期発見・早期支援の取組については、妊娠届出の問診表妊娠した気持ちについて尋ね「とまどいがある」「つらい」「困っている」と答えた場合、関係部署に繋げ早期支援に取り組んでいます。また市内の園や小・中学校においてもネグレクト、児童虐待や不登校、非行などが把握されており、園、学校現場に加え、関係課とのさらなる連携を図ってまいります。またさらに幅広い観点から貧困の実態内容を把握する為、納税状況や各種使用料の支払い状況、ひとり親家庭の状況、地域の方々からの情報等、ありとあらゆる切り口からの早期把握に努め、早期支援に取り組んで参ります。

ひとり親家庭への支援・制度・手当の拡充について

貧困世帯における「ひとり親家庭」への支援を強化する必要があると考えております。貧困世帯の中で最も深刻なのは、母子家庭、父子家庭などの「ひとり親世帯」であります。厚生労働省の調査では、54.6%、二人に一人が貧困世帯となり先進国の中でも最悪の水準であります。守山市におけるひとり親世帯数は、母子家庭714世帯、父子家庭85世帯の計799世帯となっております。現在本市において実施している「ひとり親家庭」への手当、助成制度については、児童扶養手当、母子、父子家庭向けの福祉医療助成事業、自立支援事業については、母子生活支援施設措置費、母子父子福祉対策推進費、母子父子寡婦（かふ）自立促進事業がありますが、日々の生活費に困っている貧困世帯の特に「ひとり親家庭」に対しては、日常経費を抑える為の支援をすることが有効的だと思っております。

答 守山市こども家庭局 答弁

ひとり親家庭に対しては、児童扶養手当の支給や生活資金などの貸付、就業を支援し自立を促す教育訓練給付事業および高等職業訓練促進給付事業などの経済的支援を行っています。さらに市営住宅への入居や保育所入所選考にあたっての加点措置、保育料の減免、加えて福祉医療費助成につきましては、県よりも所得制限等を拡大して実施するなど、様々な面から支援を行っているところです。また今年度からは、初回受給認定時に家庭を訪問し、その生活実態の把握を行い経済的な不安等を抱えておられる方の早期発見、早期支援に努めているところです。子ども家庭相談課と生活相談室とがしっかりと情報共有し、それぞれの家庭状況に応じた適切な支援に繋げて参ります。

もりしげ 重則 活動日記



守山市の宮本市長に応援を頂きました。



守山市の待機学童の解消に向けて先進的な取組を視察。



琵琶湖環境保全のために、湖岸ゴミ拾いに参加。



守山に貢献したい方々と意見交換に参加。



防災のまちに取組む消防団訓練を見学。



環境を活かすフォーラムに参加。



障がい者支援に取り組まれている。夏祭りに参加しました。



野洲川いかだ下りを見学。



守山市職員労働を組合60周年記念式典に出席

●もりしげ重則 活動指針 人に寄り添ったまちづくりを目指して活動しています。

森重と未来をつくる会 後援会 〒524-0035 守山市阿村町 228-6 森重 重則方
 ・TEL&FAX : 077-596-5281 ・E-MAIL : morishige1230@msn.com
 森重 重則後援会 会員を随時募集しております。ご支援の程、宜しくお願い致します。